

## 第2回 幼稚園再編に係る地域協議会(なばた幼稚園)

日 時： 令和3年3月26日(金)

午後3時から

場 所： なばた幼稚園リズム室

### 次 第

- 1 「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」で示された再編案(以下「原案」という。)に対する意見の共有と整理について
- 2 原案に対する追加意見について
- 3 原案に対する意見を踏まえた課題の整理について

#### 配布資料

- 【資料1】 「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」で示された再編案に対する意見聴取の概要
- 【資料2】 「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」で示された再編案に対して提出された意見
- 【資料3】 「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」で示された再編案に対する意見を踏まえた課題と考えられる対応

「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」で示された再編  
に対する意見聴取の概要

1 意見聴取の方法（令和3年3月26日現在）

(1)なばた幼稚園再編に係る地域協議会参加団体による意見聴取

①意見聴取票による意見聴取

なばた幼稚園 民生児童委員

②その他

電話 FAX 封書等

2 意見聴取の期間

令和3年1月28日(第1回地域協議会)～

3 意見聴取した件数（令和3年3月26日）

合計29件

意見聴取票による聴取 24件

その他 5件

**「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」で示された再編案に対して提出された意見****①園児の通園の負担及び通園時の安全に関すること**

---

・通園バスについて

通園バス運用の必要性とその運行ルート・バス停について 他3

バスの費用負担への反対 他8

運動会や参観日等イベント時のバス利用と自家用車の利用許可について 他1

・立地について

園と家が遠くなるのは不便・負担になる(緊急時・悪天候時など) 他5

園区について(生駒幼稚園のほうが近い、生駒幼稚園区に入れないのか、畚分は遠すぎるし生駒は定員が心配等) 他2

・その他意見

徒歩による通学のメリットがある。(健康面、家族・先生との交流面など) 他3

バスで通園するなら他の私立幼稚園にするかもしれない。

教育委員会のおっしゃる安全に通園というのがそもそも疑問有り。通園バスがあるからと済ますのは違うと思う。なばた幼稚園を選んで通園している理由を市はわかっていない。バスが良いなら無償化の時点で私学に通わせていると思います。子どもとの時間、送迎が学びであり、子どもとの会話も楽しめる。現になばたにはバス通園はほとんどいません。

畚分で駐車場確保できるのか具体的に示してほしい。

市から3人乗り自転車の補助もなくなったし負担が増えるばかり。

バスの乗車時間に追われるのは負担になる。

## ②生活環境の変化

---

### ・家庭の環境について

祖父母の支援をうけるにも遠くなると大変

兄弟姉妹で園が変わる場合の配慮について 他2

### ・在園卒園について

在園児はその園で卒業できるようにしてほしい 他6

下の年代がいなくなる園児はさみしいし、より人数が少なくなることから多様な考え方にふれ、試行錯誤する機会がなくなってしまう。どう解決するのか。 他5

クラス数が減っても教職員の削減については充分配慮してください。

在園児がいるうちに統廃合するのであれば園児募集の際に必ず説明が必要。 他1

### ・その他意見

下の子が上の子の通うなばた幼稚園に興味を持ち、自分も通うという気持ちを持っている。そういったこども達への配慮もしてほしい。

進級時にバラバラになってしまう。地元の幼稚園でみんな同じ小学校にと思っている人達も多いと思う。

人数が増える園で丁寧な相談ができるのか。少人数の今でも先生方と話す機会はない。こども園の実態を聞くと、少人数を選びなばたに通わせている者からすると、多人数に魅力を感じません。人間関係の固定化とあるが、情報が飛び交う現代において、大人に見守られているという安心感を持たせるのも学びの第1歩だと思う。

移行するのであれば長いスパンが必要だと思う。

### ・その他提案

他学年との交流も日々のカリキュラムに取り入れたら40人程の園児と関わりあえるし、学年が違う園児への思いやりなども学べるのではないか。

### ③地域との関係

---

#### ・地域との関係について

通園時の挨拶などが小学校に行ってから防犯につながる

なばたは住民パトロールなど地域活動がさかん。つながりがなくなるか心配。 他2

より地域のつながりができると思う。

壱分とは進学先が違う。そこでの繋がりはいらない。

なばたでの交流がなくなることは明らかである。過半数である壱分の園児が東小やなばた地域の方と交流するメリットがないから。

具体的にどう繋がるのか具体案を提示してほしい。

壱分となばたでは地区が違う。今までなばたは東小学校や地域の人たちの交流で見守ってきってもらっていた。壱分と統合されればそれができなくなる。

市教育委員会の考え方には具体性が無く、何も考えていない様に見える。遠くなれば関われなくなる地域の方々がたくさんいるし、毎日地域の方があたたかく見守ってくれる今の状況は継続できないと思う。

#### ・小学校との関係について

東小学校との繋がりはどうなるのか。 他3

市民説明会・意見交換会での幼小を一緒にするという意見に賛成 他5  
(兄弟のいる家庭にメリット、異年齢の交流もできる、友達で同じ小学校にあがれる等。)

幼小を一緒にできないのであれば、理由を説明してほしい。

幼小を一緒にするという案について賛成だったので、小学校教諭の友人に相談したところ「小学生と3歳児が同じ運動場で遊んだりスポーツするのは危ない」とのことでした。ですが、そういう課題を解決していただいて、なばた幼稚園と東小学校を統合していただくほうが、壱分幼稚園との統合より賛成です。東小との統合を考えてください。

#### ・その他提案

東小学校は学童教室が不足していると聞いている。なばた幼稚園の空き教室を学童として活用すれば地域・校区のつながりもこれまで通り継続できる。

#### ④跡地の利用

---

##### ・跡地の利用案

駐車場

色んな習い事が入る施設

分園として利用

学童・児童館・子育て支援センター

広く水はけの良い園庭を公園に 他1

##### ・跡地利用の検討について

地域と十分に協議して無駄な施設にならないように 他1

お墓や商業施設は反対

子どもや親にとって活用できる教育に関係あるもの 昔は幼稚園だったと話せるような

過疎化するような跡地利用に絶対反対

幅広い年齢の方が集い、遊べ、学べる場になれば

広い園庭を子どものために活用

##### ・その他意見

利用案がないのなら今のまま継続でよい

壱分よりなばたの方が園庭もリズム室も広いため跡地にするのはもったいない

再編にかかる費用を存続に使ってほしい

跡地の活用でなく本当に統廃合が必要か検討せよ

コストが問題であるならば売却すればいい(そのままでは維持費がかかるし何か建ててもお金がかかる)

## ⑤ 特別な配慮を要する園児への対応

---

幼稚園がなくなることは小さい子どもにショックが大きい。心に穴をあける可能性がある。園児への配慮を考えるなら存続をお願いします。

子どもの人数が増えると目が行き届かなくなる。子どもが多いことで困難になることも出てくる。教員が充分確保できなければ親は不安。

特別な配慮を申し出ている者でも大変な思いで悩んでいる者は沢山いる。その人達の移動面などは配慮されないのか？

民営化すると私立園では特別な配慮を要する園児の受け入れ拒否がある。

途中転園でなければ問題ないのでは。バスルートを優遇してはどうか。

## その他意見

幼稚園は地域住民の心のよりどころ。いつまでも存続してほしいという強い思い入れがある。これは地域ぐるみで子育てをしていきたいという願いであり、地域愛である。現状として、女性の社会進出もあり保育園に園児が移ることは避けがたく、このままでの存続は無理であることは承知している。最善の策は、なばた幼稚園をこども園化して、子どもを呼び戻す努力をすることである。資料には駐車場の課題があげられているが、近隣地を借り上げするなど本気で取り組めば十分に解決可能なはず。行政はコストを考えていると思うが、全く何も無いところに新しく建てるわけではないので、なばた幼稚園のこども園化という方向で最大限の努力をしてほしい。行政は園児の減少が大きいという合理性のみで、歴史が長いほうのなばた幼稚園を統合により廃止しようとしている。統合されるほうとしては、壱分幼稚園の軒下を間借りして住まわしてもらうようで、あまり気分の良いものではない。通園は遠くなり、肩身も狭い。仮に統合となるのであれば、なばた・壱分両方の名前を使うか、もしくは両地区にちなんだ園名で新体制を始動すべきである。市としては5年で10億円を節約する課題もあり、議会で一発で決まってしまうようなこと。何のために時間を費やしたのかという結果になるかもしれない。それにもかかわらず、教育委員会は地域の理解を得られるように誠意を持って対応していると思う。

現在片道40分かけてなばた幼稚園に通わせているが、壱分幼稚園へはさらに時間がかかるので統合後の利用は諦めている。廃止については残念。生駒東小学校との幼小一貫の考えには賛成。なばたを統合することで幼稚園の問題は解決するかもしれないが、小学校の問題はそのままになってしまう。幼小一貫により、幼稚園も小学校も好転するのではないかと考える。時代は変わっており、昔のようにはいかないということは理解しているが、より良くなっていく流れが見えるようにと願っております。

近年、日本の子どもの自尊心が低くなっているとの調査結果が出ている。なばた幼稚園では、幼小交流会を通して小学生の自尊心を高められる環境が整っている。幼稚園児にとっても小学生と関わることにより、憧れのお兄さんお姉さんになろうとする意欲が見られる。特に年長児にとっては、憧れのお兄さんお姉さんがいる小学校に入学することへの期待を膨らませることにもつながっている。

子どもというのは多くの集団で色々ふれあいながら学ぶと思うので、再編には賛成。保護者も視野が広がるのではないかと。建物の老朽化が進む中、市の予算も限られているだろうと思う。ただ保護者の反対意見についても充分理解できる。

なばた幼稚園を廃園する場合は通園区域の再検討と小学校区の変更も必要かと思います。

メリットもデメリットも色々あり、難しい問題だが長期的に考えるとこども園としていく方がいいのかなと思う。ただ、こども園にするよりは幼稚園のままのほうが指導する側としてはやりやすいと思う。そこも工夫次第で何とかなるし、しないといけない部分。

大規模園になると、いろいろと目が行き届かないのではないかと心配。これまで通りの温かい園であってほしい。

投函されたチラシによって統廃合について知りました。そもそも生駒市は子育て世帯を呼び込む政策をしているのではなかったのか。壱分は新しい住民が増えており、知らない人が紛れていてもわからない。事件が起きないか不安。少人数の教育もいいと思う。廃止には反対、まだ意見を集めている段階でよかったです。

ただ統合して、園児が少ない園は廃止とするのではなく、どうしたら園に子どもが戻ってくるのか、なにが地域にとって良いか皆の意見・声を聞いて話を進めてほしかった。統合しますと発表されてからの意見交換はどうなのか。



こども園は降園時間に差があるが、いじめにつながるのではないか。感染症が気になるので人が集まる場面では少人数保育を実施してほしい。

園の民営化は視野にないのか。県内の他市町村でも次々に進められている。運営の民間移管についても検討すべき。

こども園となり給食になるのであれば、食べ物は有機無農薬。抗生物質やホルモン剤を使っていない食材を使用してください。

なばた幼稚園をこども園にしてください。保育園では待機児童がでており、なばた園区に住んでいながら生駒幼稚園に通っている知人が実際にいます。保育ニーズはあるので、なばた幼稚園がこども園になれば必ず園児数は増える。壱分は新しい住宅はどんどん増えており、逆に今後パンクするかもしれない。壱分・なばた共にこども園化でいいと思う。なばたは駐車場が整備できないといわれていますが、周りに空き地があるように思う。本当に駐車場にできないのか？

なばた幼稚園も保育時間を延ばすなどしてこども園化すれば、地域の待機児童は減るし、他の地域の園へ行かなくてはならないということがなくなっていくと思います。統合すればするほど、生駒市の少子化はどんどん進んでいくと思います。

費用はかかると思うが、地域に根付いた幼稚園をなくさないでほしいです。統合してまとめる意味もあるとは思いますが、今の状態で園児数を増やすほうに働きかけることはできないのでしょうか。

コロナという事例があったのにわざわざ密を作るようなことをしなくても良いのでは。今回のコロナでは少人数はメリットしかなく、園児の数が多いから良いとは一概には言えないです。小学校も1クラスの人数を減らしました。保育に携わる方々の負担が少ないのはなによりです。生駒市は老人にばかり手厚いので子持ち世帯にも少し還元してくれたらいいのになと思います。

私は自分の通っていた学校が統合でなくなった経験があるが、すごくショックで帰る場所がなくなった感覚になりました。こども達にそのような経験をさせないためにもぜひなばた幼稚園を存続させてください。あたたかく、のびのびと子ども達が遊び学べるなばた幼稚園が大好きです、よろしくお願いします。

幼稚園がこのまま存続すると「集団生活を経験できなくなる」とあるが、他の幼稚園や小学校などと交流を増やせばよいのではないか。

こども園化評価点数で、保育ニーズがあるかという項目が0というのはありえない。保育園に入りたくても入れないという声をよく聞くので、なばた幼稚園をこども園にすると保育ニーズは増えるのではないかと思う。少人数教育のメリットも多数あるし、コロナ禍でもあるので統合を進めてほしくない。廃園にしてほしくないのが正直な気持ち。統合すると壱分とあわせて3クラスになり、そこに保育園児の枠が増えるということでもかなり規模が大きくなってしまわないか。そのデメリットはないのか。

なぜ地区の違う幼稚園と統合するのか。なばたはソフィア、壱分はちどりなど近場で協力できるところと統合すればいい。なばたと壱分という考え方は短絡的であり理解しがたい。もう少しこども達のために考えてほしい。

統廃合に反対。東小学校と同じ場所、もしくは現状の少人数を希望。これからの教育、少人数のほうが学びも深いし、1人1人の子どもに接してもらえるので安心して成長できると思う。小学校も徐々になくしていこうと考えているのではないかと市に不信感が残る。

なばた・吉分両園共に老朽化、園児減少しているのになぜなばたが廃園なのか理解できない。駐車場ができない理由もまわりに理解できているひとはあまりいない。私も理解できない。まずその説明をするべき。なばた幼稚園の裏に駐車場や空き地があるのでそこを園の送迎用の駐車場にできないか検討してください。また、解決策について意見を募集してください。今はまだ再編の際に留意すべき事項を検討する段階ではない。保護者や園児の気持ちを置き去りにしないでください。本当になばたは廃園するしかないのか。

生駒市のHPで吉分幼稚園は土砂災害警戒区域となっている。近年の豪雨や災害のニュースを経験している保護者としては子どもをそのような所に通わせるという判断はできない。また、なばた幼稚園のこども園化の評価について、駐車場整備が0というのは理解できない。周辺に空き地はたくさんあります。この際少し園庭を狭くしてもかまいません。吉分をこちらに統合したほうが災害時の不安もなくなると思います。そもそも集団生活の望ましい規模とは何人ほどなのでしょう。小学校の1学級の人数が引き下げられ、コロナで密が避けられる時代です。他の市においても幼稚園・小学校の統合の議題がでることは知っていますが、生駒市独自の方法でこれからの子ども達の成長を見守っていけるよう、少人数の良い面にも目を向けてほしいと思います。園の先生は少ない人数だから他学年の子と遊んだり教えあったりしていますともおっしゃっていました。

子どもが減っているのであれば、なばた幼稚園がなくなってしまうのも仕方ないことかもしれないと思う。ですが、子育て世代が育児に負担を感じる結果にはならないことを望みます。今お母さんが感じている負担が少なくなる、生駒での子育ては楽だと思える、そのように今後なってほしいと思います。私個人としては、なばたの統廃合によって現在通園中の娘、通園予定の娘、年々生徒が少なくなる小学生の息子のことを考えると不安がいっぱいです。

「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」で示された再編案に対する意見を踏まえた課題と考えられる対応

具体的な課題	考えられる対応
①園児の通園の負担及び通園時の安全に関すること	
(1)通園バスの利用料について	
(2)通園バスのルートについて	
(3)園と家が遠くなることについて	
(4)園区について	
(5)徒歩通園について	
②再編の環境変化に伴う園児及び保護者への対応に関すること	
(1)園が遠くなることによる負担増（祖父母）について	
(2)きょうだい園が変わる場合の配慮について	
(3)在園児の卒園について	
(4)最後の年長児のケアについて	
(5)進路が別れる問題について	
(6)少人数の利点について	

具体的な課題	考えられる対応
③幼稚園と地域との関係に関すること	
(1) 地域との関係が薄れることについて	
(2) 東小学校との連携について	
④跡地の利活用に関すること	
(1) 広い園庭の活用について	
(2) 子育て支援への活用について	
(3) 集会の場としての活用について	
(4) 維持・再建築のどちらもコストがかかることについて	

具体的な課題	考えられる対応
⑤特別な配慮を要する園児への対応に関すること	
(1)細やかな対応のための先生の配置について	
⑥その他	
(1)廃園でなばた地区の活気がなくなることについて	
(2)さらなる子育て世代の転入の減少について	
(3)降園時間の差について	
(4)土砂災害警戒区域について	